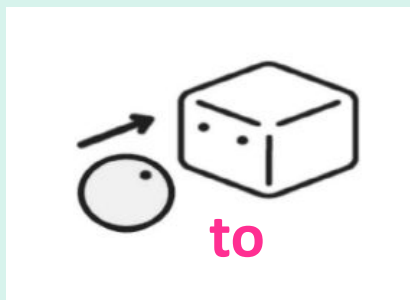


<前置詞> toの世界

CORE IMAGE

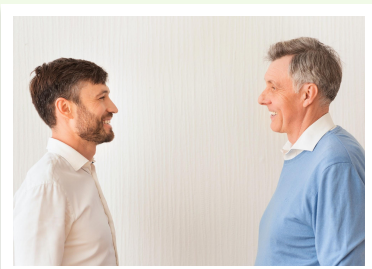


対象に向き合って
(相対して)

The movie was to my taste.

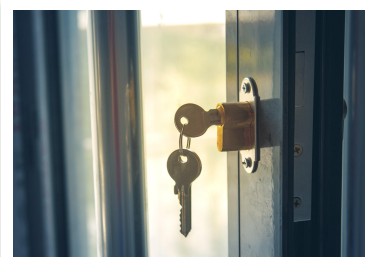


to と言えば「方向」を示すと考えている人がいるかもしれませんが、それは正確ではありません。to のコアは「対象に向き合って(相対して)」であり、**face to face** (向き合って)や、**the key to the door** (ドアに合う鍵)、**heart to heart** (腹を割って)がその典型的な例です。



face to face

向き合って



the key to the door

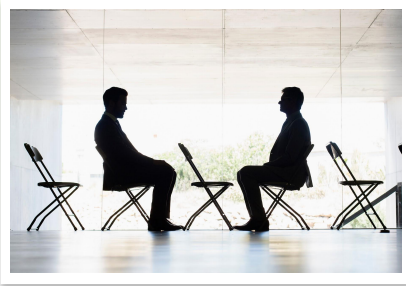
ドアに合う鍵



heart to heart

腹を割って

sit face to face は文字通り〈向かい合った状態で座る〉ということであり、相対の感覚が起きています。**Stand back to back.** (背中合わせで立ちなさい)も背中を向かい合わせた状態ということです。



sit face **to** face

向かい合った状態で座る



Stand back **to** back.

背中合わせで立ちなさい

為替で「1 USドルに対して 110 円」というのを **110 yen to the U.S.dollar** と表現しますが、相対の関係から対応関係が生まれるのです。**She was born in Rome to a Russian father and a French mother.** は「彼女はローマでロシア系の父とフランス系の母の間に生まれた」ということですが、両親と向き合って生まれたというのが **born to a Russian father and a French mother** という表現のニュアンスです。



110 yen **to** the U.S.dollar

1 USドルに対して 110 円



She was born in Rome **to** a Russian father and a French mother.

彼女はローマでロシア系の父とフランス系の母の間に生まれた

「相対して」の応用
〔関係〕



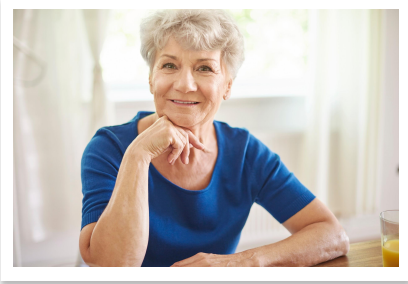
This expression is equivalent **to** that in meaning.

この表現は意味的にそれと対応する



A is in direct [inverse] proportion **to** B.

A は B と正比例[反比例]する



She's aunt **to** my mother.

彼女は母の叔母です

〔比率・割合〕



Three is **to** six as one is **to** two.

3 対 6 は 1 対 2 に等しい



Our team lost the game with the score of 3 **to** 8.

わがチームは 3 対 8 で負けた

〔対比〕



I prefer tea **to** coffee.

コーヒーより紅茶が好きです
(←コーヒーに対して紅茶を好む)



Let us compare baseball **to** football.

野球とフットボールを比較してみよう

〔適合〕



an answer **to** the problem

その問題に対する答え



The movie was **to** my taste.

その映画は私の趣味に合っていた

〔合致〕(同じ名詞を反復させて)



dance cheek **to** cheek

チークダンスを踊る



stand face **to** face [back **to** back]

向き合って[背中合わせで]立つ

She goes to school at 8 o'clock. は、通常、家を出るのが 8 時ではなく、学校への到達時刻が 8 時と解釈される傾向が強くなります。「学校と向き合うような状況になるのが 8 時だ」ということだからです。to は「向き合う関係」を示すだけなので、**go to school** (学校に行く)でも **come to school** (学校に来る)でも可能です。また、to は「方向」ではなく「向き合う関係(つまり、到達)」が含まれるため、**He went to Atlanta.** だと「彼はアトランタに行った」ということでアトランタに着いたこととなります。例えば、**go to school** は **the key to the door** の to とイメージの上では共通しています。



She goes **to** school at 8 o'clock.

彼女は8時に学校に行く



go **to** school / come **to** school

学校に行く / 学校に来る



He went **to** Atlanta.

彼はアトランタに行った



go to school



the key to the door

方向は FOR / TOWARD

向かう「方向」は for や toward で表します。for は「向かう目的」が意識されるのに対して、toward は「向かって」と端的に方向を示します。She went to the hospital. だと「病院に行った」ということですが、She went toward the hospital. になると「病院に向かった」という意味で、そこに到着したかどうかはわかりません。She went for the hospital. というと toward と同様に方向を表すものの、「薬局を求めて行った」という目的が含意されます



She went **to** the hospital.

彼女は病院に行った



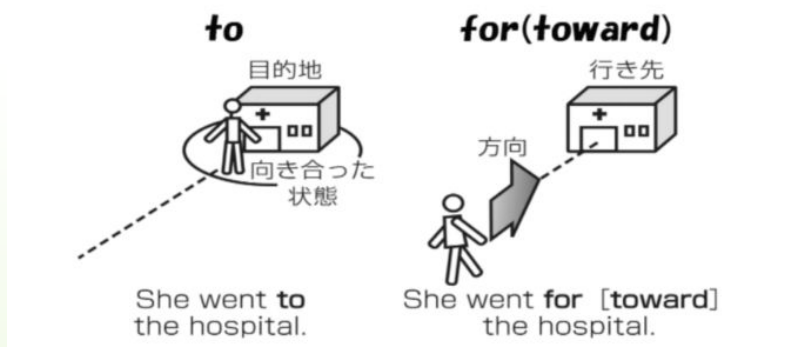
She went **toward** the hospital.

彼女は病院に向かった



She went **for** the hospital.

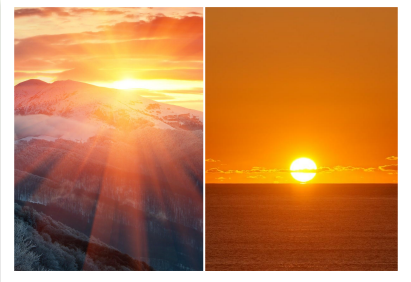
彼女は病院に向かった
(薬局を求めて行った)



限界点

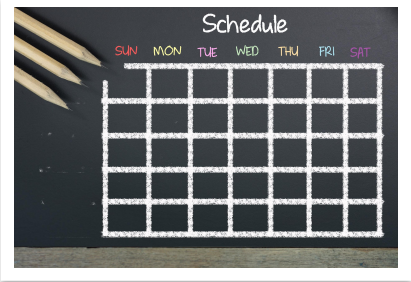
向き合う対象は移動の場合、到達点になり、それがさらに、限界点(限度)の意味合いにも展開します。

〔時間〕



from sunrise **to** sunset

日が出て沈むまで



from Monday **to** Friday

月曜日から金曜日まで

(◆from Monday **to** Friday で Friday は通例含まれるが、正確を期す場合は**to** Friday inclusive とする。米語では (from) Monday through Friday とも言う)



I work nine **to** five.

9時から5時まで働く

〔数〕



Count **to** three and then open your eyes.

3つ数えて目を開けなさい



Our teacher is about 30 **to** 35, I guess.

先生は30から35歳だと思う

〔場所・状態〕



The water rose **to** my knees.

水は膝まで来た



See pages 10 **to** 18.

10 頁から 18 頁を参照のこと



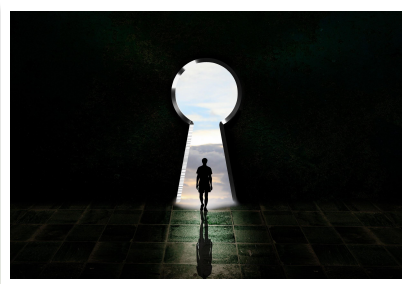
the road **to** the cave

その洞穴に行く道



on the way **to** the office

オフィスに行く途中 (←オフィスに至る道の
途上にいるということ)



the key **to** success

成功への鍵

このように to のコア感覚を「向き合う、相対」の感覚で捉えることで、to の本来の使い方が身近に感じられるようになるはずです。